

学会成果報告書

学会名	第 33 回腎と妊娠研究会学術集会		
大会長所属	奈良県立医科大学 腎臓内科学 教授		
大会長氏名	鶴屋 和彦	印	
テーマ	長期戦略でシームレスに対策する腎と妊娠		
開催日	2024 年 3 月 2 日 (土)	参加人数	66 名 (招待者含む)
場所	奈良春日野国際フォーラム 麓～I・RA・KA～別館		
学会サマリー			
第 33 回腎と妊娠研究会学術集会以下にて開催いたしました。			
【会期】 令和 6 年 3 月 2 日 (土)			
【会場】 奈良春日野国際フォーラム 麓～I・RA・KA～別館			
【プログラム概要】			
●特別講演 1 題：演者：村島温子 (国立成育医療研究センター 妊娠と薬情報センター)			
●シンポジウム 7 題			
①シンポジウム 1:			
「プレコンセプションケアによる妊娠中の腎臓関連疾患のより良い予防と管理を目指して」			
②シンポジウム 2:			
「妊娠高血圧症候群のより良い管理と治療のために」			
●一般演題 11 題			
●ランチョンセミナー 1 企画			
●スイーツセミナー 1 企画			
【参加者数】 66 名			
【その他】			
コロナの影響でここ数年は現地開催ができていなかった研究会であったが、数年ぶりの現地開催となり、産科・腎臓内科の両者の医師の現地での活発な意見交換ができた研究会となった。			